



かわごえ 議会だより

Kawagoe town council

No. 179

令和6年2月1日発行
三重県川越町議会



令和5年12月定例会
令和6年1月臨時会

議会の要旨、あらまし	2~4
議会活動・委員会Q&A	4
モニター意見	5
一般質問(8議員)	6~13
まちの元気な人・町の話 他	14

区分	議案番号	議案名 あ ら ま し	付託先	議決結果
条例改正等	議案第69号	川越町国民健康保険税条例の一部改正について 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	教	可決
	議案第70号	川越町水道事業給水条例の一部改正について 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	総	可決
	議案第72号	川越町手数料徴収条例の一部改正について 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	即	可決
その他	議案第52号	固定資産評価審査委員会委員の選任について【任期は3年】 内田嘉衛(再任) 太田和正(再任) 川村容理子(再任) 3名を選任した。	即	同意
	議案第53号	工事請負契約の変更について 「上吉公民館長寿命化改修工事」の変更で、契約金額を42万7,900円減額する。	即	可決
	請願第5号	子どものために「保育士配置基準の引き上げ」と「労働条件改善による保育士の増員」を求める意見書の提出を求める請願書 請願者：三重県保育団体連絡会内「より良い保育」目指す請願運動を進める保育士の会	即	採択
	意見書第5号	子どものために「保育士配置基準の引き上げ」と「労働条件改善による保育士の増員」を求める意見書の提出について 意見書提出先：内閣総理大臣 他	即	可決
報告	報告第12号	例月出納検査の結果報告について 一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・公共下水道事業特別会計・水道事業会計 令和5年8月分・9月分・10月分	-	-
	報告第13号	議員派遣の報告について ○北勢5町議会議員研修 ○川越町議会議員研修	-	-

第4回 12月定例会

令和5年第4回定例会は、12月6日から15日までの10日間の会期で行われた。初日は、8人の議員が町長に対して一般質問を行い、続いて町長より議案19件の提案があり、審議後、2件を原案可決、同意した。議案17件は、各委員会に付託され、審査することとなった。最終日には、各委員会に付託された案件及び追加提案された議案2件を全て原案可決した。また請願1件とそれに伴う意見書を1件原案採択、可決した。

議案のあらまし(全会一致)

※付託先欄 総…総務建設常任委員会 教…教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 即…本会議即決

区分	議案番号	議案名 あ ら ま し	付託先	議決結果
令和5年度補正予算	議案第54号	一般会計補正予算(第4号) 5,182万9千円を追加し、予算総額を74億4,130万2千円とする。	総・教	可決
	議案第71号	一般会計補正予算(第5号) 7,644万3千円を追加し、予算総額を75億1,774万5千円とする。	即	可決
	議案第55号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 事業勘定において290万1千円を追加し、予算総額を11億9,299万4千円とし、診療施設勘定においては、305万8千円を追加し、予算総額を1億4,965万8千円とする。	教	可決
	議案第56号	介護保険特別会計補正予算(第2号) 600万9千円を追加し、予算総額を8億5,984万3千円とする。	教	可決
	議案第57号	水道事業会計補正予算(第1号)	総	可決
	議案第58号	下水道事業会計補正予算(第2号)	総	可決
	議案第59号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について 期末手当の支給月数の引き上げを行うもの。	総	可決
	議案第60号	町長及び副町長の給料、旅費等に関する条例の一部改正について 期末手当の支給月数の引き上げを行うもの。	総	可決
条例改正等	議案第61号	教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部改正について 期末手当の支給月数の引き上げを行うもの。	総	可決
	議案第62号	川越町職員の給与に関する条例の一部改正について 人事院勧告に基づき国家公務員に関する法律が改正されたことから、当該条例の改正を行うもの。	総	可決
	議案第63号	川越町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について 人事院勧告に基づき川越町職員の給与に関する条例の一部を改正することに伴い、会計年度任用職員についても、同様に改正を行うもの。	総	可決
	議案第64号	川越町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の制定について 指定管理者の指定の手續き、指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲その他の必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。	総	可決
	議案第65号	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 地方税共通納税システムにおいては、督促手数料の納付を金融機関窓口で行えない場合もあるため、不平等感を解消、収納事務コストの軽減及び納税環境の向上を図るため、督促手数料を徴収しないこととするよう、関係条例の改正を行うもの。	総	可決
	議案第67号	川越町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	教	可決
	議案第68号	川越町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について 急激なエネルギー価格、物価の高騰に伴い、適正なし尿収集業務を維持するため手数料の値上げを行うもの。	教	可決

議案のあらまし(賛否が分かれた案件)・議決結果

○…賛成 ●…反対 ※議長のため採決に加わらない

区分	議案番号	議案名 あ ら ま し	付託先	稲塚利夫	森本恵幸	早川茂樹	杉本雅照	森英郎	片山庄平	松岡正敬	寺本由美	柳川平和	安藤邦晃	山下裕矢	寺本清春	議決結果
条例制定	議案第66号	川越町ボランティア活動拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定について 現在建設中の「川越町ボランティア活動拠点施設」の設置及び管理に関する事項について、条例を制定するもの。	教	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	※	可決

反対の理由 条例については反対ではないが、活動拠点の名称が「ささえあい」ということだけに反対する。これからボランティアを始めたいという方にも利用しやすいように名称は一般募集して決定し、現在のボラハウスの名称を引き継ぐべきではないと思う。(柳川議員)

賛成の理由 まず、当条例は、新たな設備の設置及び管理に関する条例であるので、今後新たな施設が設置されたときに同様の条例を制定していくという方向性として大変必要なこと。さらに、「ささえあい」という名前は、当町に従前よりあるボランティア施設につけられている名前であるということで違和感はないし、そもそもボランティアというのは、人が人を支え合うという意味合いにおいて、「ささえあい」の精神の下に成り立つ活動であるということからいいネーミングではないかと考える。(早川議員)

第1回 1月臨時会

令和6年第1回臨時会が1月17日に行われた。
町長より議案1件の提案があり、審議後原案可決した。

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	一般会計補正予算(第6号) 本年度内の給付開始を目指すとして「個人住民税均等割のみの課税世帯への給付」及び「低所得者子育て世帯への子ども加算給付」事業に対応するため、3,796万2千円を追加し、予算総額を75億5,570万7千円とする。	可決

〈議会・議員活動スケジュール〉

月(〇印開催)	1	2	3
議会	○		○
全員協議会			○
議会運営委員会		○	
総務建設常任委員会			○
教育民生常任委員会			○
予算特別委員会			○
議会広報特別委員会	○		○
議員協議会	○	○	○
環境クリーンセンター議会(杉本、早川、稲塚)	○		

常任委員会Q&A

◆総務建設常任委員会

◎令和5年度川越町一般会計補正予算(第4号)

Q 時間外勤務手当が上

A 職員が病休などによる。

◎川越町公の施設に係る指定管理者の指定

Q 利用料金制度について

A 利用料金と必要経費を相殺して、その残額

◎督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備

Q 来年4月以降、延滞金は払って、督促手数料は取らないというところか。

A 令和6年3月31日までに滞納した方については督促手数料と延滞金を合わせて滞納処分等で調査、徴収し、4月1日以降のものは、

◆教育民生常任委員会

◎令和5年度川越町一般会計補正予算(第4号)

Q 育児休業の方は何名か。

A 育児休業は10名、部分休は7名。

◎川越町ボランティア活動拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定について

Q ボランティア活動拠点施設の設置というところで新規条例の制定だが、管理方法が変わってくる、条例改正が今後ほとんど出てくるのは想定されているのか。

A 変更する場合も考えられる。指定管理者制度について今後の方向性は、その施設ごとに考えることになる。

モニターの皆さまからのご意見

議会だよりモニターの皆さまからいただいた第178号に対するアンケート調査の結果をご紹介します。

「令和4年度決算」について

■決算の数値ばかりでなく、決算に対する評価、予算との比較等をまとめてほしい。
↓次回から記載方法について検討していきます。

「議案のあらまし」について

■「ふるさと応援寄付で」町民税が減収をタイトルにして町民に訴えてはどうでしょうか。
↓税法に基いた記述をしています。

「モニター」の皆さまからの「ご意見」について

■予算が決まっているという前提の回答が多い。どうしたら

「まちの元気なひと、町の話題」について

■おもちゃの診療所の存在があり、ボランティア活動に支えられていることに感銘を受け

「子ども議会だより」について

■よい企画で面白く興味深く読ませていただきました。
■子ども議会は続けてほしい。

その他

■それぞれの「歳入歳出差引額は次年度の予算上どのよう

あつかわれるのですか？歳入の項目にそれは含まれていないが。
↓基金への積立や次年度予算の繰越金として扱われます。

「令和4年度決算 身近な事業」

■一般質問のQRコードについて、詳細はQRコードより確認できます。と記載してほしい。
↓本号より対応いたしました。

モニターの皆さま
ありがとうございました。



ごみ分別効果と今後の課題は

今以上に広報、学校などでの環境学習にて周知を図っていききたい(町長)

▼動画はこちら



山下 裕 矢 議員

問 三重県内で、朝日町に次いで

答 町長

ごみ排出量について、過去3年間では、家庭系ごみについて令和2年度2,906t、3年度2,958t、4年度2,860tとなっており、ほぼ横ばい。処理費用の推移は、川越町の分担金として令和2年度2,575万7,600円、3年度、3,246万5,400円、4年度、3,098万7,550円。

再 町長の任期もあと2か月ほどのため、「やります」とは言えないと思うが、もう少し踏み込んだ町長の本心が聞きたい。

答 町長

3期目の町政を預

再 町長の任期もあと2か月ほどのため、「やります」とは言えないと思うが、もう少し踏み込んだ町長の本心が聞きたい。

答 町長

2番目に少ないとのこと(ごみ排出量一人当たり)だが、分別の仕方のお陰と考えるか。

答 町長

町民のみならず、分別意識の高さと、リデュース、リユース、リペア※など、積み重ねによる賜物と考えている。

※リデュース：製品を作る際に使う資源の量を少なくすることや廃棄物の発生を少なくすること。

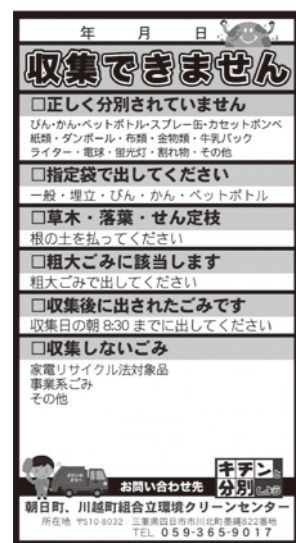
リユース：繰り返し使う。

リペア：修理して使う。

問 ごみステーションで収集されるごみの把握はされているのか。また、何か対策はされているのか。

答 町長

今後続くようであれば、今以上の張り紙等の対策、鍵の設置や最悪の場合監視カメラ設置とかの考えは。



分別されない時などに貼られる違反シール

答 町長

ごみ監視員において、捨て方などを確認しているが、一部のごみステーションにおいて、少なからず再生出来るものが混在していたりルールが守られていないものが見受けられる。ごみの出し方ハンドブックや、広報にて周知しており、混在ごみなどについては、収集せずに、違反シールをごみ袋に貼り、出された方に周知を図っている。出し方が酷い場合や、何度も繰り返される場合などは、監視カメラの設置や、中身を確

再 常時混在が見当たらないか。

答 安全環境課長

常時、混在しているステーションもある。

再 今までに、監視カメラの設置や、直接指導を行ったことはあったか。

答 安全環境課長

カメラ設置、直接指導ともあり、直接

再 張り紙等にて、周知を図っているとのことだが、区長が申し出れば、張り紙やフォーマットの様なものは作成してもらえるか。

答 安全環境課長

依頼があれば、その状況に応じ作成は可能。

問 定期的にごみの分別について周知できるような方策を講じては。

答 町長

この12月前半の行政番組でも、ごみの出し方について特集しており、今以上に広報などによる周知、学校などでの環境学習を通じての周知などを図っていきたいと考えている。



安藤 邦 晃 議員

▼動画はこちら



給食費無償化について町長の考えは

総合的な見地から検討していく(町長)

問 令和5年6月定例会において教育長に対し給食費の無償化について質問したが、改めて町長の考えを伺いたい。

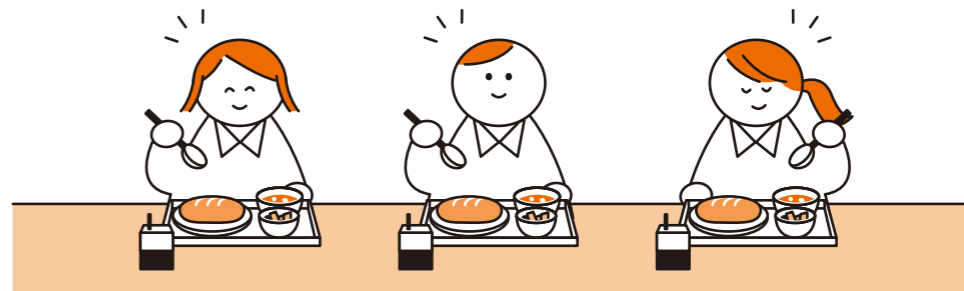
答 町長

基本的に教育長の考えと変わりはない。現在、町は中学校の建替え、各地区公民館の改修工事など大きな財政負担が必要となる事業を進めており、将来を見据えて町財政の運営に与える影響等も考慮し、総合的な見地から検討していく。

再 町長の任期もあと2か月ほどのため、「やります」とは言えないと思うが、もう少し踏み込んだ町長の本心が聞きたい。

答 町長

3期目の町政を預



かることになったら、社会情勢や子育て世帯を取り巻く環境に鑑みながら、しっかりと考えていく。

特殊詐欺被害防止対策、町としての所見は

町のあらゆる媒体で注意喚起している(町長)

問 特殊詐欺が頻発している。町民の生命と財産を守る観点からも被害防止に町として積極的に取り組んでいくべきと思うが町長の所見は。また町における特殊詐欺の手法、被害金額、被害件数は。

答 町長

当町でも積極的に取り組んでいく必要があると認識している。そのため、町のあらゆる媒体を使い、注意喚起を行っている。また、固定電話に外付けの自動通話録音警報器等に対する補助も開始している。当町では、令和4年度に還付金詐欺による被害が1件あり、カードと現金50万円の被害があった。

再 常時混在が見当たらないか。

答 安全環境課長

常時、混在しているステーションもある。

再 警察との連携は。

答 安全環境課長

四日市北警察署と特殊詐欺の状況や予兆電話等について情報共有するなど連携を図っている。

再 通話内容をAIが解析し、詐欺が疑われると事前に登録した親族、自治体、警察へ連絡がいくシステムがあるが、当町も採用しては如何か。

答 安全環境課長

警察と有効性などについて相談し、検討していきたい。

再 架空請求

役場職員の中に防災関係の有資格者はいるか

防災士が1名いる(町長)

▼動画はこちら



柳川 平和 議員

問 令和4年度決算主要施策成果報告書の中の研修の項目を見ると、防災、減災関係の項目が入っていない。当町は、南海トラフ特別措置法第3条の規定に基づく南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されているとともに、津波による30センチ以上の浸水が地震発生から30分以内に生じる地域として南海トラフ特別措置法第10条の規定に基づく南海トラフ地震津波対策特別強化地域にも指定されている。そうした中で防災、減災に関する研修がないというのは稀有ではないかと思う。

答 町長 令和4年度決算主要施策成果報告書の中の研修の項目を見ると、防災、減災関係の項目が入っていない。当町は、南海トラフ特別措置法第3条の規定に基づく南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されているとともに、津波による30センチ以上の浸水が地震発生から30分以内に生じる地域として南海トラフ特別措置法第10条の規定に基づく南海トラフ地震津波対策特別強化地域にも指定されている。そうした中で防災、減災に関する研修がないというのは稀有ではないかと思う。

再 職員の防災関係の有資格者は何人いるのか。

答 町長 令和4年度決算主要施策成果報告書の中の研修の項目を見ると、防災、減災関係の項目が入っていない。当町は、南海トラフ特別措置法第3条の規定に基づく南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されているとともに、津波による30センチ以上の浸水が地震発生から30分以内に生じる地域として南海トラフ特別措置法第10条の規定に基づく南海トラフ地震津波対策特別強化地域にも指定されている。そうした中で防災、減災に関する研修がないというのは稀有ではないかと思う。

再 安全環境課は災害配達の仮置き場の実地研修や事前研修、災害ごとの物流専門家防災スペシャリスト養成研修、上下水道課は水道災害対策研修、産業建設課は道路研修、健康推進課は災害医療に関する研修はありますか。

答 安全環境課長 安全環境課は災害配達の仮置き場の実地研修や事前研修、災害ごとの物流専門家防災スペシャリスト養成研修、上下水道課は水道災害対策研修、産業建設課は道路研修、健康推進課は災害医療に関する研修はありますか。

再 防災研修という名称は出ていないが、何らかの防災研修をやっているのか。

答 町長 被災宅地危険度判定士が2名、無線従事者が32名、ドローン操作講習修了者が6名いる。

再 その他の防災、減災関連の有資格者は。

答 町長 被災宅地危険度判定士が2名、無線従事者が32名、ドローン操作講習修了者が6名いる。

再 町民の中の有資格者を組織化して各地区の枠を超えた防災、減災組織を形成してはどうか。

答 町長 自主防災組織が活動している。川越町防災ボランティア・ネットのように防災の熱意を持った方々の自主的な立ち上がり、その後方支援を行政はしっかりとやっていくと考えている。

再 各地区の自主防災隊で何か行事をすると助成金が出ると思うがどうか。

答 安全環境課長 各地区の自主防災隊で何か行事をすると助成金が出ると思うがどうか。

再 申請額の2分の1で上限3万円となっている。

再 その助成金を使った地区はあるか。

答 安全環境課長 今年度は2地区が対象になっている。

再 この指とまれといったもなかなか集まらない。行政から呼びかけて防災のスペシャリストとして登録したらどうか。

答 町長 申請額の2分の1で上限3万円となっている。

再 その助成金を使った地区はあるか。

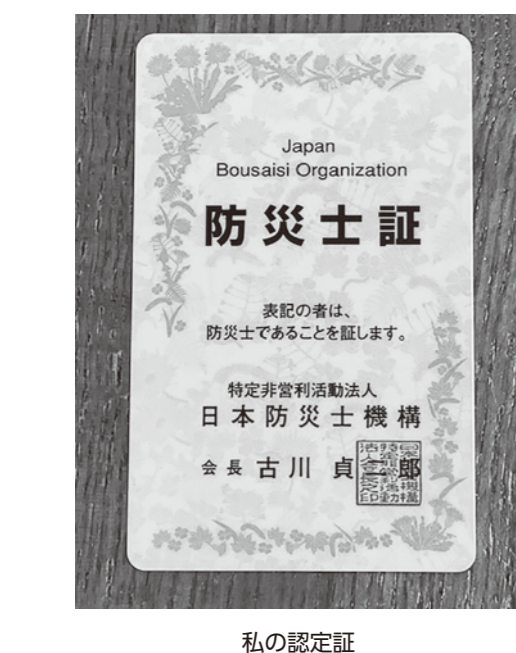
答 安全環境課長 今年度は2地区が対象になっている。

再 この指とまれといったもなかなか集まらない。行政から呼びかけて防災のスペシャリストとして登録したらどうか。

答 町長 申請額の2分の1で上限3万円となっている。

再 その助成金を使った地区はあるか。

答 安全環境課長 今年度は2地区が対象になっている。



私の認定証



早川 茂樹 議員

▼動画はこちら



第7次総合計画の進捗は

計画どおり事業を進めることができた(町長)

問 今後力を入れて取り組んでいく事業は。

答 町長

町民の皆様の安全・安心を確保するため、引き続き防災・減災対策を取り組むとともに、持続可能な地域社会を実現するために、結婚、出産、子育てなど、それぞれのライフステージに応じた施策の充実を図り、若い世代にとって魅力あるまちづくりを進めていきたい。

再 3年間の目標である実施計画は特に重要だと考えるが、現在の進捗確認に活かされているのか。

再 この実施計画をわかりやすく公表できないか。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。

再 企画情報課長

現在、企画情報課の窓口で閲覧できる。ただページ数が多く、Web上での公表には適さないと考える。



今後、広聴をどのように行っていくのか

多様な方法により、町民の皆様の思いを広聴する機会の確保に努めていく(町長)

問 令和6年度中には実施したい。

答 町長

令和6年度中には実施したい。

再 平成28年度に行われた行政懇談会にはどれくらいの参加者があったのか。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 4年に一度の頻度では少ないのではないか。

再 企画情報課長

頻度は今後も4年に一度と考えている。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

再 アンケートを取るのにLooGoフォーム(電子申請サービス)などをLINEやメール、ホームページなどに連動してみたいか。

再 企画情報課長

状況に応じて活用を考えていきたい。

ヤングケアラーの把握と支援について

関係機関との連携を強化し把握に努めている(町長)

▼動画はこちら



稲塚 利夫 議員

問 現在、「川越町大きく羽ばたけ」基金は、川越中学校の生徒が部活動で全国大会等に出場する場合に交付されているが、これに加え、本人が進学を望

答 町長 子ども家庭課に相談窓口を設けているが、直接窓口への相談は無く、学校、関係部局との連携や近隣からの情報でヤングケアラーと思われる家庭に訪問相談を行い、その家庭の状況により養育支援訪問事業などを実施している。

答 町長

問 当町のヤングケアラーと思われる方は、10人(3世帯)と伺っている。ヤングケアラーは潜在化もあり、アウトリーチによる取り組みが重要であるが、当町の相談体制と支援体制は。

答 教育長 むが家庭の経済的な理由から進学が難しい場合に、当町の独自施策として入学一時金を支給できるようこの基金条例を改正したらどうか。

答 教育長 ご指摘の基金は、川越中学校の生徒が部活動として参加する東海大会、全国大会等に準ずる大会等に出席し、大きく羽ばたいていこうとするのに際し交付するために設置したものであり、積立増額を行い、ヤングケアラーに関しての支援等として活用することは考えていない。



問 町内で新たに病児保育が行われる予定はあるのか。

答 町長 町内の医療機関より病児保育を実施したい旨の申し出があり、その実施に向けて協議を進めている。

問 町内で新たな病児保育の予定は

問 町長 本年6月議会での質問から半年が経過するが、当町の最重要課題である避難者(災害の種類・状況により約3,200人)と5,900人の受入先は三河地区1市3町の広域避難に関する会議でどのように検討されたのか。

答 町長 引き続きこの体制で県や消防とも連携を取りつつ迅速な防災業務を進めるとともに、組織についても検討しながら進めたい。



朝日町の高台から見たゼロメートル地帯の広がる川越町(北部)



寺本 由美 議員

▼動画はこちら



不登校の児童・生徒の支援は

県の専門員も活用し相談体制を整えている(教育長)

答 教育長 令和4年度は23人、今年度は4月から10月までに15人が利用している。

答 教育長

問 教育支援の居場所づくり「ポレポレ川越」があるが利用者数と支援内容は。

答 教育長 令和4年度は、小学校12人・中学校30人と過去最多の人数。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和2年度から不登校の人数が大きく増加。

答 教育長

問 当町の小中学校で不登校の児童・生徒数は。文部科学省の調査で、2022年度に不登校の小中学生は、29万9千人と6年連続で過去最多を更新し、支援体制の拡充が課題になっている。

答 教育長 不登校傾向がある児童生徒は、学校にいても校舎に入ることが難しくかったり、校舎に入っても教室に入ることが難しくかったりする場合は、駐車場・廊下・教室とは違う別室などで話をしたり学習をしたりしている。そのひとつとして保健室を利用することもあ

答 教育長

問 小学校で保健室登校の児童がいると聞くが、その児童数と対応は。

答 教育長 原則、毎週月・水・金曜日の午前中に支援員が児童・生徒と会話しながら、学校に登校するためのエネルギーを蓄える活動と家庭訪問や手紙等のポスティングを行い、外に出ることができるよう学校と連携を図り支援を行っている。

答 教育長

問 中学校に専門職を配置し、生徒や保護者の相談体制の充実を。

答 学校教育課長 生徒や保護者の相談は担任が中心、県の専門職のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、相談できる体制を整えている。また、教員1名を不登校対策コーディネーターと位置付け、定期的に委員会を開催している。

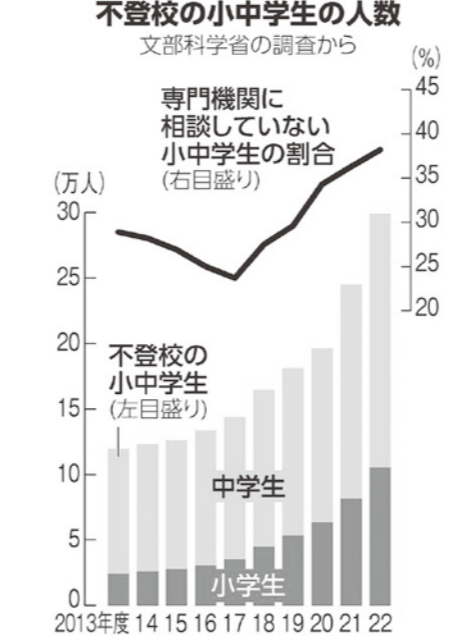
再 不登校になる前に教員の気づきと対応は。

再 学校教育課長 コロナ禍の影響で交友関係が難しくなった生徒は。自分の気持ちや思いを表すことが難しい生徒もいると思われ、安心して伝えることができるようになるよう支援を続ける。

再 学校教育課長 各学校に学校関係者評価会議を設置し、PTA代表や地域代表に様々な意見をいただいている。

再 コミュニティスクールの考えは。

再 学校教育課長 児童・生徒の様子に変化を感じた時点で、家庭訪問等で連携を行い、児童生徒の状況把握に努めている。



不登校の小中学生の人数 文部科学省の調査から

専門機関に相談していない小中学生の割合(右目盛り)

不登校の小中学生(左目盛り)

中学生

小学生

2013年度 14 15 16 17 18 19 20 21 22

公園の環境整備について、町でトイレの設置と維持管理をできないか

維持管理は今後も自治会を中心とした地域の皆様でやってもらいたいと考えている(町長)

▼動画はこちら



松岡正敬 議員

問 見守りしやすいよう座席の設置や、おむつを替える事ができるスペースのある親子で遊べる公園を作ってはどうか。

答 町長

整備後の維持管理を助成し、地元自治会との協議で判断したい。町内に見童館が2カ所あることが

問 各地区にある公園は、トイレのある所と、無い所がある。現在は各地区が設置と清掃等を行っている。町でトイレの設置と維持管理をできないか。

答 町長

維持管理は協働のまちづくりを進めるといふ趣旨のもと今後も自治会を中心とした地域の皆様でやってもらいたいと考えている。



杉本雅照 議員

▼動画はこちら



ペットボトル100%水平リサイクルへの取り組みは

朝日町及び朝日町・川越町組合立環境クリーンセンターとともに協議をしながら、取組について進めて行きたい(町長)

問 当町はSDGs意識が高く、ごみの分別もしっかりされており、ごみの再利用・削減、そして温室効果ガス削減にもつながっているが、ペットボトルは、2021年には回収率94%、リサイクル率86%と、リサイクルの優等生と言われている。しかし、トレーや繊維などへのリサイクルが多く、ペットボトルからペットボトルへのリサイクルは20%ほどしかないのが現状である。環境省も2022年にプラスチック製品の設計からリサイクルまでのライフサイクル全般に関わる事業者、自治体、消費者が相互に連携し、プラスチックの排出抑制、資源循環に取り組みすることを目的に制定されたプラスチック資源循環促進法を打ち出しており、当町も循環型かつ脱炭素、持続可能なSDGsにつ

ながる社会実現に向け、全ての町民が関わりやすく、結果の分りやすいペットボトル100%水平リサイクルへの取組について、何か、考えがないか。

答 町長

前と後で用途を変えない資源循環の方法を水平リサイクルといい、瓶やアルミ、段ボールなどでも取組みが行われている。その中でもペットボトルからペットボトルへのリサイクルを、B to Bと言いつい、このようなサステイナブルな取組についても積極的に進めている企業もあると聞き及んでいる。

現在、町が再生ごみとして収集しているペットボトルは、再生業者に引き渡した後、他のものに生まれ変わるカスケードリサイクル*に回し

ている。当町においては、資源を長い間循環させることができるため、資源の節約につながり、ペットボトルを作る際のCO₂排出削減による環境負荷の軽減などのメリットがあるが、B to Bを進めるためには、ラベルやキャップが混入しないことが非常に必要である。よって、水平リサイクルへの取組みの一つであるB to Bについては、朝日町及び朝日町・川越町組合立環境クリーンセンターとともに協議をしながら、取組みについて進めて行きたいと考えている。

横断歩道での安全対策は

警察による「アクション38」キャンペーンの実施(町長)

※アクション38キャンペーンとは、信号機のない横断歩道における停止率向上と横断歩行者の交通事故ゼロを目指す取り組み。

ら、おむつを替える事ができるスペースのある親子で遊べる公園の整備は今のところ考えていない。

問 横断歩道で歩行者を優先しない車が多い。横断歩道における歩行者の優先違反は2点の減点だが、道路標識がなくても守らない車が多い。町としても対策が必要ではないか。

答 町長

警察による「アクション38」キャンペーンの実施。町においては登校時における啓発や、小学校では交通安全教室を実施している。

問 横断歩道には必要と思われるが、

答 町長

地元区長の意見も聞き対応していく。

当新田の県道桑名川越線の交差点(点滅信号)の横断歩道の対策は

今後、県と協議しながら検討していく(安全環境課長)



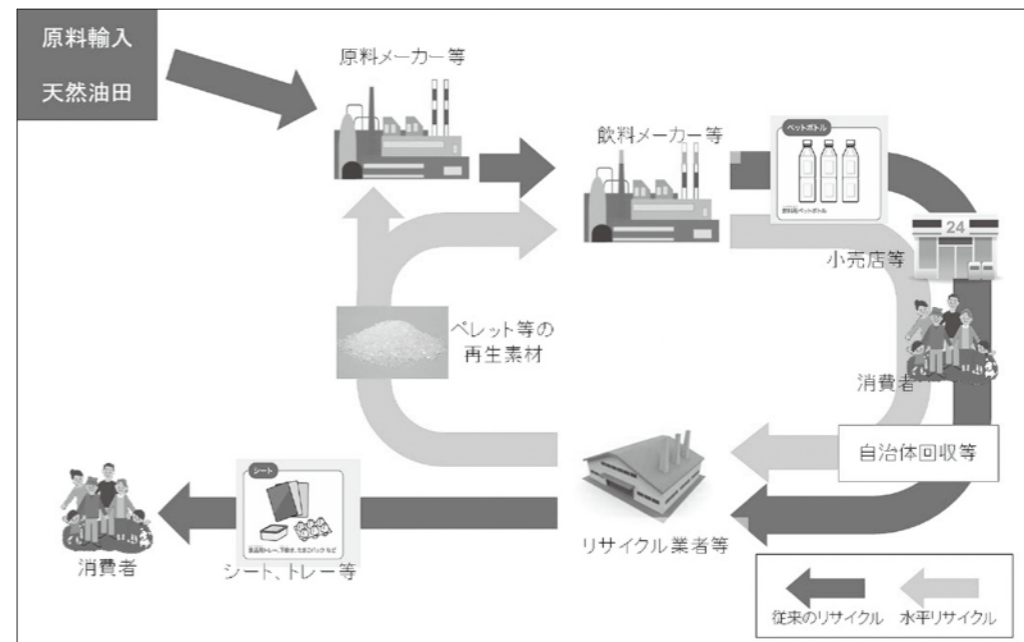
当新田1182-2県道との交差点

問 横断歩道における明るめの照明が必要と思われるのは、横断者の確認がしやすいのと、車からの認識は離れた場所から確認しやすいからだ。次の場所の横断歩道について調査しては、

答 安全環境課長

地元区長の意見も参考にしながら、必要な場合は改善策を検討していきたい。当新田の県道に係る部分に関しては、県とも協議しながら検討していく。

- ・ 豊田297旧富洲原郵便局前の横断歩道
- ・ 豊田261前横断歩道
- ・ 豊田墓地前横断歩道



※サステイナブルとは、「持続可能な」「ずっと続けていける」という意味。

※カスケードリサイクルとは、リサイクルをすることによって元の製品の品質には戻らず、品質の低下を伴うリサイクルを言う。

聴き上手川越

平成22年に社会福祉協議会主催の傾聴ボランティア養成講座の受講者を中心に結成し、14年を迎えます。主に町内の高齢者施設で利用者様との会話を楽しんでいきます。コロナ禍は訪問を控えていましたが、つながりを継続させるために絵手紙を練習し、利用者様へお届けしていました。

数ヶ月前から施設の訪問を少しずつ再開しています。お話するときは相手にとって心地よい声の大きさやその方の好みを探ることを心がけ、安心して話をしていただけのように努めています。演歌や民謡ではなく、青春時代の歌と一緒に口ずさみ大盛り上がりしたこともあるんですよ。お話を伺う中で、心に響くお話や嬉しそうな笑顔に触れる機会が多くあります。「傾聴ボランティア」と聞くと、難しそうと言われることもありますが、お互いに楽しい時間を過ごせる活動です。活動にご興味のある方はお気軽にお問い合わせくださいね。

川越町
ボランティアセンター

TEL 3655-0024



町の話

プレイボール!!

ドジャースの大谷翔平選手から待望のグローブが、1月16日に北小学校、南小学校に3個ずつ届いた。

「野球しようぜ!」サッカーやってる子も陸上やってる子もこのグローブを1度はめて、キャッチボールをしようじゃないか。

大谷翔平選手ありがとう!

※グローブ展示のご案内

・3月4日(月)〜15日(金)

川越町役場1階 町民ホール



義援金20万円送ることを決定

1月17日議員協議会にて、議員一同より石川県町村議会議長会あてに能登半島地震の義援金を20万円送ることを決定した。

地震により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災者の方には早期の復興を祈願いたします。

編集後記

元日に発生した「令和6年能登半島地震」で被災された皆様、そのご家族、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。地震発生は予測できず、普段からの備えが大切と再認識された方も多くおみえのことと思います。

議会だよりは、モニターの皆様のご意見ご提言を活かし、更に、町民の皆様が読みやすい紙面、議会の動きが見える紙面づくりに広報委員一同努めて参ります。今後ともよろしくお願いたします。

稲塚利夫(記)

お知らせ

令和6年第1回 定例会予定

月	火	水	木	金	土	日
3/4	5 本会議 (開会)	6	7	8 総務建設常任委員会 教育民生常任委員会	9	10
11	12 予算特別委員会	13	14	15	16	17
18 本会議 (閉会)	19	20	21	22	23	24

議会を傍聴してみませんか。傍聴することで町政への知識を深め、町議会の活動を知ることができます。また、本会議当日は、役場1階ロビーのテレビにて、議会の模様をライブ配信しています。

町ホームページから、過去の会議録(本会議のみ)と録画映像を見ることが出来ます。

議員の一般質問はそれぞれのQRコードからご覧になれます。